

関西電力のゴジェマ社製MOX燃料に関する年表

部は製造中を示す [作成:美浜の会]

年	MOX燃料製造過程	関西電力	国・通産省(旧)	メロックスの新施設
1999	6/25 元請会社(原子燃料工業)を通じてコモックス社と加工契約を締結			
	11/3 メロックス工場で加工開始	9/14 BNFL社製の高浜3号MOXのデータねつ造発覚		7/30 施設の許可
	12/3~12/22 関電がペレット立ち会い検査	12/16 BNFL社製の高浜4号MOXでもデータねつ造確定		
2000	1/8			
	2/? 関電自身が工場監査			
	2/22 加工再開(燃料棒封入・集合体組立)	3/1 コジェマ社で製造中の燃料16体を高浜3・4号で8体ずつ使用。燃料は4月中旬に完成見通しと発表[3/2朝日]		
	3/2 第三者機関ビューロ・ベリタス社による監査 3/? 以降 関電社員常駐			
	3/21 集合体1体が不適合(制御棒案内管の取付不具合)			4/18 酸化PUの施設への搬入許可
	4/18			
	4/19 さらに集合体1体が不適合(燃料支持格子に傷)			5/17 本格操業の発表
	6/2 加工再開 不具合のあった2体分の燃料棒を作り直す	6/14 BNFL問題の最終報告書公表 8月までに燃料完成予定と発表[6/15読売]		6/22 通産省BNFL問題検討委員会報告書
	7/7			7/7 データねつ造のBNFL製高浜4号燃料の返還について日英政府間合意成立
	7/8 加工ストップ 集合体6体+燃料棒10体分が完成 別に不適合となった集合体2体	約1年かけて経産省と交渉		7/14 輸入燃料体検査に関する電気事業法施行規則改正
2001		11/28 経産省宛に合格の可否について書簡を送る		
		12/26 取締役会で加工中止決定。記者会見で発表	11/29 申請が行われても合格にはできない旨の回答を関電へ	